

令和3年8月19日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

開催日	令和3年8月19日(木)
場 所	教育委員会室
開 会	午後3時00分
閉 会	午後3時34分
出席委員	
教 育 長	加 藤 裕 之
委 員	阿 部 博 道
委 員	坂 根 慶 子
委 員	浅 松 三 平
委 員	白 石 祐 一
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	青 木 剛
教育委員会事務局参事 (庶務課長事務取扱)	宮 本 知 幸
学 務 課 長	西 村 克 己
指 導 室 長	加 藤 康 弘
すみだ教育研究所長	宮 本 佳 代 子
地域教育支援課長	堀 啓 一
ひきふね図書館長	高 村 弘 晃

2 議題について

(1) 議決事項

議案第23号 令和4年度使用墨田区立中学校教科用図書について

議案第24号 令和4年度特別支援学級用教科用図書採択について

(2) 報告事項

第1 教育課題の進捗状況について(資料1)

第2 新型コロナウイルス感染症対策における教育施設等の対応について(資料2)

第3 寄付者への感謝状の贈呈について(資料3)

3 会議の概要について

- **教育長** それでは、本日の教育委員会を開会いたします。本日の会議録署名人は、浅松委員にお願いします。

議決事項第 23・・・資料番号【23-1～23-2】

議案第 23 号「令和 4 年度使用墨田区立中学校教科用図書について」を上程し、指導室長が資料のとおり説明する。

- **教育長** 資料番号 23-2 に記載のある、「採択替えを行うことになると、令和 4 年度の第 1・2・3 学年でそれぞれ異なる教科書を使用することとなり」について、具体的に説明してください。
- **指導室長** 歴史的分野の教科書は、1 年生の時に配付されたものを 3 年間使用します。今回新たに採択替えとなると、令和 4 年度に、中学 3 年生は令和元年度の教科書採択で採択された教科書、2 年生は令和 2 年度の教科書採択で採択された教科書、1 年生は採択替えをする教科書となってしまい、3 学年とも 3 種類違う教科書を使うこととなります。そうなりますと、教員は授業準備の時間が勤務時間中に終わらないといったことが考えられる、ということです。
- **教育長** 授業準備の時間が、教科書が 1 種類の場合と比較して、3 倍かかるということでしょうか。
- **指導室長** はい。
- **教育長** ただいまの説明も含め、何かご質疑、ご意見はありますか。
- **浅松委員** 私は学校現場にいたのですが、教科書が学年ごとによって変わってしまうことによる、授業準備の負担が大きいことについて、教材研究のための時間だけではなく、年度初めにおける年間指導計画の作成や、評価計画の作成時間にも影響します。授業の中でいろいろな教具、例えば ICT 機器の効果的な活用など工夫しながら授業を考えますが、教科書会社が違えば、その工夫のための時間もかなりかかると思います。また、子どもたちはどれだけ習得できたかという評価についても、単元の趣旨をとらえ、視点を変えながら評価しなくてはならないという、困難さがあります。
- **白石委員** 現在使用している教科書について、教員から何か意見は出ているのでしょうか。
- **指導室長** 学校から意見は出ていません。
- **教育長** 指導室からの説明、浅松委員からのご意見、白石委員からのご質問を踏まえ、今回本区では、採択替えを行わないことにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。
（「異議なし」の声あり）
- **教育長** それでは、採択替えを行わないこととし、議案第 23 号は、以上のとおり決定いたします。

議決事項第 24・・・資料番号【24-1～24-2】

議案第 24 号「令和 4 年度特別支援学級用教科用図書採択について」を上程し、指導室長が資料のとおり説明する。

- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑、ご意見はありますか。
- **浅松委員** 特別支援学級の教科用図書は、学年によって別の会社の教科用図書を選んでも良

いのでしょうか。

- **指導室長** 児童・生徒の実態を第一に考えて採択しておりますので、異なる学年が別の会社の教科用図書を選んだとしても、問題はありません。
- **坂根委員** 先ほどの説明で、一般図書は絶版になると供給が受けられなくなってしまうため、文部科学省の目録や東京都の研究資料に記載されているものの中から採択するという基準について説明がありました。安定した供給を受けられることは学校にとって非常に大切なことだと思いい納得いたしました。
- **教育長** それでは、議案第24号は、令和4年度に特別支援学級で使用する教科用図書は、児童・生徒の能力及び興味・関心等を考慮し、一人ひとりの実態に合った教科用図書を使用する趣旨から、特別支援学校において使用されている、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び、東京都教育委員会の「令和3～4年度使用特別支援教育教科用図書調査研究資料」に記載されている、全ての一般図書を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。
(「異議なし」の声あり)
- **教育長** それでは、令和4年度に特別支援学級で使用する教科用図書は、特別支援学校において使用されている、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び、東京都教育委員会の「令和3～4年度使用特別支援教育教科用図書調査研究資料」に記載されている、全ての一般図書を採択することとし、議案第24号は、以上のとおり決定いたします。以上で、議決事項の審査を終了いたします。

報告事項第1・・・資料番号【資料1-1～1-3】

「教育課題の進捗状況について」、指導室長、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

- **指導室長** (「新学習指導要領への対応」について説明。)
- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
- **坂根委員** ②教員研修について、広い会場で実施したりオンライン実施したりと、これまでと実施方法を変更してみたの利点や問題点はありましたか。
- **指導室長** まず、オンライン実施のメリット、デメリットですが、会場への移動時間が軽減できたことにより、教員の負担が軽減されました。また、感染症対策にも有効でした。ただ、通信状況が不安定であったり、音声聞こえづらいということがありました。オンライン研修におけるICT機器の円滑な使い方については、今後工夫していく必要があります。次に、例年より広い会場で実施したり、会場を分けたり、2部制にしたことの効果については、少人数でできる良さ、また、感染症対策を十分に行えたので、参加者が安心して受講できる良さがあります。
- **坂根委員** 集合研修の場合、自己紹介から始める研修がよくありますが、オンライン研修ですと、自己紹介は行わずにオープニングとクロージングを構成するなど、やり方が変わってきていると感じます。
- **指導室長** 自己紹介は、画面に名前が出てくるので省略することもあります。デメリットとしては、グループワークのときに輪になって直接会話することが難しいということがありません。良さは生かしつつ、デメリットはできるだけ改善を図っていきます。

- **阿部委員** ③すみだGIGAスクール授業研究員は何名ですか。
- **指導室長** 小学校の教員5名、中学校4名、合計9名で構成しています。
- **阿部委員** 研究のテーマは、どんなことでしょうか。
- **指導室長** タブレット端末等のICT機器をどう効果的に授業の中で取り入れるか、そうした授業を開発するための研究を行っています。
- **浅松委員** 8月18日から1年次教員の集中研修が始まっていますが、コロナ禍で学校現場では、子どもたちへの指導や教職員の会議が以前のようにスムーズにいかず、また先輩教員から学ぶ場も制約され、1年目の教員は非常に苦勞していると思い、心配しています。昨日から始まっている1年次教員のテーマや、教育委員会で把握している1年目の教員が抱えている悩みなどについて、教えてください。
- **指導室長** 初任者研修の集中研修では、3日間で、授業づくりの経験を通して授業力を向上させたいと考えています。テーマは「「分かる授業」を展開するための授業改善」、サブテーマは「ICT機器の利活用を通して」です。グループごとに指導案を作成して、3日目となる明日は模擬授業を行い、参加者同士で協議しながら学び合うという内容です。初任者の悩みとしては、児童・生徒指導に関する学級経営上の悩みが一番多く、次に、授業展開について、授業の準備に時間がかかってしまう、なかなか余裕がない、というような声が上がっています。
- **指導室長** (「オリンピック・パラリンピック教育の推進」について説明。)
- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
(質疑なし)
- **すみだ研究所長** (「学力向上新3か年計画(第2次)の推進」について説明。)
- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
(質疑なし)

報告事項第2・・・資料番号【資料2-1】

「新型コロナウイルス感染症対策における教育施設等の対応について」、庶務課長が資料のとおり説明する。

- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
(質疑なし)
- **教育長** この報告は、「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則」第3条に基づく、教育長の臨時代理による処理の報告ですので、委員会としての承認が必要となります。承認してよろしいでしょうか。
(「異議なし」の声あり)
- **教育長** それでは、報告のとおり承認することにします。

報告事項第3・・・資料番号【資料3-1】

「寄付者への感謝状の贈呈について」、庶務課長が資料のとおり説明する。

- **教育長** ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
- **坂根委員** R団連すみだりサイクル協同組合は、具体的にどのような取組をしている団体な

のですか。

- **学務課長** R団連のRはリサイクルのRで、定期的に、墨田区内の瓶、缶、ペットボトル、紙などの資源を回収してくれている団体で、特に紙の回収を多く行っています。R団連は、区の教育行政に対する関心が高く、また、地域貢献も積極的に行っていて、例えば、給食の牛乳パックのリサイクルにもご協力いただいています。今回の寄付については、理事長の畔上さんが、生理の貧困問題をニュースで見えて関心を持ち、何か役に立てればということでお話をいただきました。
- **坂根委員** とてもありがたいことです。300袋とありますが、300個ということですか。
- **学務課長** 1つの袋に28個入っています。中学校は1校当たり15袋、小学校は1校当たり6袋ずつ配布しました。
- **教育長** 以上で本日の議事は全て終了しましたが、そのほかに委員の皆さんから、また事務局から何かございますか。
(質疑なし)
- **教育長** ほかになければ、これで教育委員会を閉会いたします。